

施策評価シート（平成28年度実施分）

基本姿勢	1	安心で魅力ある「定住のしま」 ～ 分野3 人をつくり、地域を守るまちづくり ～
政 策	2	生涯を通じて学べる学習環境づくり
基本方針	地域づくり、人づくりの観点から、町民が生涯のいつでも自由に学習機会を選択して学べる環境づくりと充実に努め、学びを通じて仲間づくりや交流など地域の連帯と地域教育力の向上に努めます。	

基本施策	1-3-2-①	生涯学習機会の充実		
主管課名	生涯学習課		所属長名	宇 戸 佐 一 郎
関係課名				
1 次評価	基本施策の評価			
	○多様な学習ニーズを的確に捉え、関係機関が連携し、ライフステージに応じた生涯学習プログラムの充実・提供			
	■平成27年度における課題等に対する取組方針			
	・ I T 講座など時代にそった講座と、地元の歴史散策や伝統芸能等体験講座を開催するなど、多様化するニーズに対応する。			
	■平成28年度取組概要			
	・ 公民館講座として、門松づくりによる伝統行事の習得講座や、消防署員による救命処置講習会を実施するとともに、マリニピア大学、あこう大学、ろざん大学においては、まちづくり出前講座も取り入れた年間プログラムの実施、各種講師を招致しパソコン講習会、弁財天（伝統芸能）の体験教室の実施などニーズに対応した。			
	■評価（問題点とその要因）			
	・ 近年の受講者の学習ニーズの多様化等に対して、的確に対応できるようニーズにあった人材（講師）の把握が必要である。			
	■今後の取組方針			
	・ 多様化する社会情勢の動向と近々の傾向を把握するとともに、プログラム情報を発信する。			
○町民が集い交流できる場として各生涯学習施設を有効活用し、体系的な生涯学習プログラムの提供				
■平成27年度における課題等に対する取組方針				
・ 施設の有効利用を考慮し、施設の移管・統廃合をすすめ、学びを生かすシステム（生涯学習ボランティア）構築を目指す。				
■平成28年度取組概要				
・ 社会教育施設の適正な維持管理を行うとともに、文化団体の活動を支援した。また、発表の機会である「文化祭」では、保育園や小学校コーラスも出演するなど交流につなげている。なお、五島市の文化協会との相互交流により互いに出演するなどの活動を支援した。				
■評価（問題点とその要因）				
・ 生涯学習の拠点施設として、関係機関・団体との連携、学習情報の収集・提供、学習相談、学習者の社会参加活動の促進等について、コーディネート機能を発揮していくことが重要であり、学習機会の体系化・総合化を図ることが必要である。				
■今後の取組方針				
・ 施設の有効利用を考慮し、施設の移管統合をすすめて、「学び」を活かすシステムを構築していく。				

	○地域コミュニティの拠点となる自治公民館活動に対する支援 ■平成27年度における課題等に対する取組方針 ・町部局と連携し、自治会の先進的な取組みには、積極的な支援を行っていく。		
	■平成28年度取組概要 ・公民館周辺の花植えによる地域景観の環境整備を実施した1地区に補助を交付し、地域コミュニティ支援を行った。 ■評価（問題点とその要因） ・地域コミュニティ拠点としての自治公民館活動を支援していくためには、地域コミュニティの機能を強化していくことが重要であり、そのための具体的な方策を考えることが必要である。 ■今後の取組方針 ・地域文化の継承、環境保全など、自治会の先進的な活動を積極的に支援していく。		
2次評価	・子ども、青少年、成人、高齢者などのそれぞれのライフステージに応じた多様な学習機会を提供し、一人ひとりの豊かな暮らしの実現に向けた学習を支援しながら効果的な学習機会の提供の充実を図っていくこと。		
基本施策	1-3-2-②	生涯学習による人づくり	
主管課名	生涯学習課	所属長名	宇戸佐一郎
関係課名			
1次評価	基本施策の評価		
	○各種社会教育関係団体の活動支援、社会教育活動の活性化及び指導者の育成 ■平成27年度における課題等に対する取組方針 ・引き続き、各種社会教育関係団体の活動を支援し、指導者人材の確保・育成につとめる。		
	■平成28年度取組概要 ・社会教育関係団体への活動費を補助し、学校と連携し次世代ジュニアリーダー人材の育成、南阿蘇村との交流と連携させたキャンプ活動の実施など、広川町、北相木村の姉妹町村等との交流学習を行った。 ■評価（問題点とその要因） ・リーダー的生涯学習ボランティアの確保、次世代人材の育成、人材バンクの組織化のための人材発掘を行っていく必要がある。 ■今後の取組方針 ・継続的な社会教育関係団体への活動支援、社会教育活動の活性化と指導者の育成に努めていく。		
	○次世代を担う青少年の健全育成を果たすため、自発的に行動し、豊かな人間関係を構築するための各種事業や広報啓発活動 ■平成27年度における課題等に対する取組方針 ・今後も引き続き、育成会事業を主として、関係団体と連携し、各種事業展開をすすめていく。		
	■平成28年度取組概要 ・育成会事業を中心とした体験交流学習・球技大会などの事業を展開し、次世代のジュニアリーダー育成を行った。また、県こども未来課と連携し、有害図書の浄化のための町内店舗立入調査を行った。		

	■評価（問題点とその要因） ・有害図書に対する立入調査などは権限委譲と展開され、文化・スポーツを通した「健全育成教育」を中心に青少年育成会事業を実施している。 ■今後の取組方針 ・関係団体と連携して育成会事業を中心とした効果的な事業を実施していく。		
	○地域の人材を地域における学習活動やボランティア活動に活かした地域活性化 ■平成27年度における課題等に対する取組方針 ・引き続き、リーダー的生涯学習グループと生涯学習ボランティアの確保・育成につとめ、人材バンクの組織化を目指す。 ■平成28年度の取組概要 ・地域活動をリードする人材の育成の一助として、育成会活動、ジュニアリーダー育成事業、県子ども会連合会との共催事業など、生涯学習ボランティアの育成、充実に努めた。 ■評価（問題点とその要因） ・生涯学習を推進する指導者・ボランティアリーダーは、専門的な研修を実施して養成し、専門家としての役割と位置付けを明確にすることが重要であり、人材の育成・確保が難しい。 ■今後の取組方針 ・引き続き、リーダー的生涯学習グループと生涯学習ボランティアの確保・育成に努めていく。		
	2次評価 ・地域住民への学習相談、学習活動を展開しようとする団体等の事業化の相談など、生涯学習の相談・コーディネートができる人材の育成・確保を図ること。また、講座や自主グループ主催講座を企画・運営した実績のある活動団体やグループ等の協力関係を構築し、協働による相談・コーディネート体制の充実に努めること。		
	基本施策	1-3-2-③	学習基盤の整備
主管課名	生涯学習課	所属長名	宇戸佐一郎
関係課名			
	基本施策の評価		
	○町民のニーズに応じた学習環境の整備、機能充実 ■平成27年度における課題等に対する取組方針 ・町民のニーズと必要性を考慮し、計画的改修計画を立案する。 ■平成28年度の取組概要 ・今年度は社会教育施設の中核である石油備蓄記念会館アリーナの改修及び上五島海洋青少年の家の空調設備など施設の維持管理を行った。 ■評価（問題点とその要因） ・施設の経年劣化による老朽化が顕著である。 ■今後の取組方針 ・利用者のニーズと必要性を考慮し、計画的改修計画を立てる。		
	○学校・家庭・地域・各種団体との連携、子育て支援を通じて豊かな心を育てる家庭及び地域教育力の向上 ■平成27年度における課題等に対する取組方針 ・家庭・地域等の研修会の際には、継続して「ながさきファミリープログラム（ファシリテータ）」の活用を推進していく。		

1 次評価	■平成28年度の取組概要 ・今年度も、県、家庭、地域の各種団体と連携し「ながさきファミリープログラム」を活用したファシリテータの派遣を実施した。 ■評価（問題点とその要因） ・実施数を伸ばすとともに、すでにファシリテーターとして認定されている者へのフォローアップ研修会の参加など、ファシリテーターの資質向上を図っていく必要がある。 ■今後の取組方針 ・家庭教育の支援及びさらなる充実のために、「ながさきファミリープログラム」の実施対象の拡大、内容の充実を進め、継続して実施する。
	○図書館が生涯学習の拠点として多様なニーズに対応できるよう、図書資料及び図書館システムの充実 ■平成27年度における課題等に対する取組方針 ・移動図書館車を効率よく活用して学校施設への訪問回数を増やしたり、町立図書館での図書ボランティアの育成を図り、読書環境の充実を目指す。 ■平成28年度の取組概要 ・図書館システムを利用した図書利用の利便性が構築され、また、移動図書館の活用など、5図書館が連携して図書館サービスの充実に努めた。 ■評価（問題点とその要因） ・少子高齢化等の要因による貸出冊数の減少や、学校等の統廃合による団体貸出数の減少など、今後、分館の在り方などをふまえたシステムの構築が必要である。 ■今後の取組方針 ・引き続き、移動図書館を効率よく活用して学校施設への訪問回数を増やすとともに、図書ボランティアの育成を図り、利用者のニーズに対応していく。
2 次評価	・ステップアップ、キャリアアップにつながる学習機会を提供していくため、生涯学習施設について、日常的な点検を行うとともに、住民に求められている施設のあり方を見定めつつ、計画的な修繕・改修等を図っていくこと。

成果指標等の達成状況

指標名		基準値	H27	H28	H29	H30	H31
公民館講座開設数	目標	-	-	-	10講座	15講座	20講座
	実績	15講座	7講座	7講座	-	-	-
	達成率	-	0% (0%)	0% (0%)	-	-	-
子ども体験交流学習参加者数	目標	-	-	-	50人	60人	80人
	実績	60人	45人	39人	-	-	-
	達成率	-	0% (0%)	0% (0%)	-	-	-
図書貸出冊数	目標	-	-	-	6.5冊	6.6冊	9冊
	実績	6.8冊	6.9冊	6.4冊	-	-	-
	達成率	-	4.5% (22.5%)	0% (0%)	-	-	-

施策事業の進捗状況

1-3-2-② 生涯学習による人づくり

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度
1	(事業名)	実施年度	平成17年度～	
	体験交流学习補助事業	成果指標	実施件数	
	【生涯学習課】	目標値	60名	57名
	(事業目的)	実績値	45名	39名
	異なった環境での体験、交流を通してジュニアリーダーとしての人材育成を目指すことを目的としている。これにより子ども会の活動が活発化し、人的交流が進むことで地域の活性化が図られる。また、姉妹町村との相互交流を図ることによって郷土を愛する心を育むことができる。	達成率	75%	68%
		決算（見込）額	1,370千円	1,350千円
		成果指標及び目標値の説明	参加者数÷募集参加者数	
	(事業概要) ・南阿蘇村体験交流学习事業 南阿蘇村でのキャンプ等野外活動 H27.7.22～7.24 2泊3日での実施 ・広川町体験交流学习事業 広川町での歴史散策・児童間交流等 H27.7.28～7.31 3泊4日での実施 ・北相木村体験交流学习事業 町内での海洋体験・施設見学等 H27.8.3～8.6、3泊4日での実施(ホームステイあり) 北相木村内での野外活動・伝統行事体験等 H27.12.24～12.29 5泊6日での実施(ホームステイあり)	取組実績、成果・課題等	(取組実績) 参加児童数 ・南阿蘇村：27名 ・広川町：10名 ・北相木村：8名 (成果・課題等) 全体的な児童数減少の中、参加者数については横ばいの傾向にある。今後は参加者の主体的な取り組みを促すためのメニュー作りに取り組む必要がある。	(取組実績) 参加児童数 ・南阿蘇村：18名 ・広川町：11名 ・北相木村：10名 (成果・課題等) 全体的な児童数減少の中、参加者数については横ばいの傾向にある。参加者の中には、参加決意を躊躇したが、結果的に参加できて良かったという児童もいるため、申込みを待つだけでなく、様々な工夫をしながら参加者の確保につなげていく。

1-3-2-③ 学習基盤の整備

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度
1	(事業名)	実施年度	平成17年度～	
	社会教育関係団体補助事業	成果指標	交付団体数	
	【生涯学習課】	目標値	5団体	5団体
	(事業目的)	実績値	5団体	5団体
	町内で活動する社会教育関係団体を支援することで、社会教育の推進を図ることを目的としている。	達成率	100%	100%
		決算（見込）額	4,446千円	4,446千円
		成果指標及び目標値の説明	町内で活動する社会教育関係団体を支援することで、社会教育の推進が図られ、地域の活性化、文化の向上に繋がっていくため交付団体数を指標としている。	
	(事業概要) 町女性団体協議会 780千円 町PTA連合会 500千円 生活学校連絡協議会 66千円 町青少年育成協議会 3,000千円 社明弁論大会実施委員会 100千円	取組実績、成果・課題等	(取組実績) あらゆる分野の活動に実施補助、活動実態把握のために各理事會・総会等に出席した。 (成果・課題等) 人手不足等により、活動が衰退してきている団体がある。打開策が必要である。	(取組実績) あらゆる分野の活動に実施補助、活動実態把握のために各理事會・総会等に出席した。 (成果・課題等) 人手不足等により、活動が衰退してきている団体がある。事業を計画する段階で、更により良いものにするための細やかな精査をする機会を設けて、活動内容等の充実を図っていく。

1-3-2-③ 学習基盤の整備（つづき）

No.	事業名・担当課・事業目的・概要	区分	平成27年度	平成28年度
2	(事業名) 石油備蓄記念会館アリーナ改修事業 【生涯学習課】 (事業目的) 調光操作卓が購入後17年が経過しており老朽化が激しく本番にも支障をきたしている。また部品も製造中止となっていることから新しく調光操作卓を購入することにより備蓄記念会館アリーナの適正管理を図る。 (事業概要) ・調光操作卓の購入及び各種設定 ・調光操作卓コネクタボックスの設置 ・舞台袖操作部取替え ・DMXコネクタボックスの設置 ・LEDライト購入 ・スモークマシン購入	実施年度	平成28年度～	
		成果指標	事業進捗率（％）	
		目標値	-	100%
		実績値	-	100%
		達成率	-	100%
		決算（見込）額	-	22,140千円
		成果指標及び目標値の説明	事業が完了することにより健全な施設機能の回復が図られるため、事業進捗率を目標値とした。	
		取組実績、成果・課題等	(取組実績) (成果・課題等)	(取組実績) 計画どおり調光操作卓の改修及びそれに付随する工事を実施することができた。 (成果・課題等) 調光操作卓を改修する事により、照明の安定供給に加え、演出等バリエーションが増え、利用者の要望に対応することができた。
3	(事業名) 上五島海洋青少年の家空調機設置事業 【生涯学習課】 (事業目的) 利用者が暑さ対策のため、網戸だと雨の日に開けられなかったり、外部からの進入や不審者対応の対策ができない。また、害虫などの侵入で衛生面でも問題がある。宿泊室に空調機を設置することで、活動の疲れをとって、ゆっくり休んでもらい、快適に過ごすことができる。 (事業概要) ・機械設置工事 空調機（室内）設置10台 空調機（室外）設置10台 ・電気設置工事 電線配線 分電盤設置	実施年度	平成28年度	
		成果指標	事業進捗率（％）	
		目標値	-	100%
		実績値	-	100%
		達成率	-	100%
		決算（見込）額	-	5,235千円
		成果指標及び目標値の説明	事業が完了することにより健全な施設機能の回復が図られるため、事業進捗率を目標値とした。	
		取組実績、成果・課題等	(取組実績) (成果・課題等)	(取組実績) 計画どおり2階宿泊室10室に空調機を設置し、電灯分電盤新設を行った。 (成果・課題等) 空調機10基を設置したことにより、熱中症対策および防犯対策になり、快適に利用できるようになった。